# 施 策 評 価 シ ー ト

## 1 総合計画上の位置づけ

担当課： 環境課

| 施策名 | 27 環境保全 |
|---|---|
| 政策名 | 安心な「暮らし」を守る |
| 施策がめざす将来の姿 | ・多様な生態系や自然環境の保全に対する市民意識が向上し、人と自然が共生するまちになっています。 |
| | 0 |

## ③ 施策評価指標

| 成果指標名 | 単位 | 後期当初値 | 令和９年度目標 | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 環境活動参加団体数 | 団体 | 41 | 120 | | |
| | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和7年度 | 令和8年度 | 令和9年度 |
| | 110.00 | 151.00 | 160 | | |

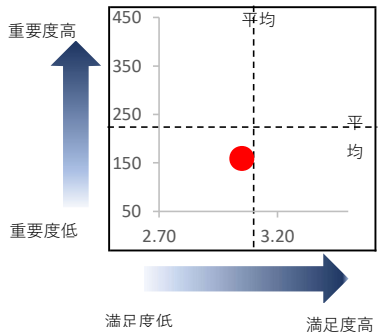
## 3 施策の重要度と満足度（市民アンケート調査結果）

| 重要度／単位（人） | |
|---|---|
| 令和7年度 | |
| 159 | |

| 満足度（満足している市民の割合）／単位（%） | | |
|---|---|---|
| 令和6年度 | | 令和7年度 |
| 88.1 | → | 87.4 |

※増減（→）の基準は３ポイント以上とする

R7重要度・満足度（他の施策と比較した位置）




## 4 施策の課題と今後の方針

（施策評価指標等の分析のほか、今後重点化していく事務事業について、現状・課題・背景などを踏まえて記載。）

生物多様性の確保や自然環境の保全は外来生物の増加や地球温暖化などの影響により近年ますます重要な問題になってきています。

水辺の生き物調査など市民参加による環境保護活動や、ごみゼロ運動などの環境美化活動を推進し、安全な暮らしを守るとともに、未来に豊かな自然環境をひきついで行くための意識向上と行動の実践につながる取り組みを今後も行っていきます。

## 5 施策を構成する事務事業の今後の方向性

（右欄は、施策を構成する事務事業のうち、今後特に重点化するものに○、縮小するものに△、廃止するものに▲を付す。）

事務事業①：地域墓地整備支援事業

| R7決算額（千円） | 重点化(縮小)する細事業（主なもの２事業まで） | 方向性 事業費 | 方向性 成果 | 事務事業の今後の方向性 | 重点化 |
|---|---|---|---|---|---|
| 86 | | | | | |

事務事業②：合併処理浄化槽設置支援事業

| R7決算額（千円） | 重点化(縮小)する細事業（主なもの２事業まで） | 方向性 事業費 | 方向性 成果 | 事務事業の今後の方向性 | 重点化 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1,717 | | | | | |

事務事業③：貴重生物保護事業

| R7決算額（千円） | 重点化(縮小)する細事業（主なもの２事業まで） | 方向性 事業費 | 方向性 成果 | 事務事業の今後の方向性 | 重点化 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1,653 | 希少生物保護啓発事業 | → | ↗ | 昨年度に引き続き市民参加型の調査を行い、市域全体で希少生物保護活動を推進するとともに環境保護に対する意識の向上と行動の実践を図ります。 | |
| | 希少動植物分布調査 | → | ↗ | | |

事務事業④：協働環境美化活動普及啓発事業

| R7決算額（千円） | 重点化(縮小)する細事業（主なもの２事業まで） | 方向性 事業費 | 方向性 成果 | 事務事業の今後の方向性 | 重点化 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1,651 | 地域清掃支援事業 | → | ↗ | 地域や個人のボランティアで行われる清掃活動について、集まったごみなどを回収する。また、求めに応じてボランティアごみ袋を供与する。 | |
| | 個別清掃活動支援 | → | ↗ | | |